

○教養試験問題例

[No. 1] 次の表はある年の各国の茶、コーヒー豆、カカオ豆の輸出量を表している。
この表から正しくいえることとして、最も適切なものはどれか。

茶、コーヒー豆、カカオ豆の輸出量 (単位：千t)

茶		コーヒー豆		カカオ豆	
インド	222	ブラジル	1,014	コートジボアール	445
スリランカ	198	コロンビア	585	ガーナ	172
中国	147	インドネシア	293	ブラジル	172
ケニア	126	コートジボアール	266	ナイジェリア	100
インドネシア	90	メキシコ	193	カメルーン	88
アルゼンチン	40	グアテマラ	159	マレーシア	88
日本	2	ウガンダ	152	エクアドル	69
世界計	1,080	世界計	4,404	世界計	1,444

1. 茶の輸出量では、日本が世界の1%を占めている。
2. カカオ豆の輸出量では、上位4か国の合計が世界の60%以上を占める。
3. コーヒー豆の輸出量では、ブラジルが世界の25%以上を占める。
4. カカオ豆の輸出量では、ガーナはカメルーンの2倍以上である。
5. コートジボアールのコーヒー豆とカカオ豆の輸出量合計は、700万tを超える。

[No. 2] 環境問題に関するA～Dの記述のうち、正しいものの組合せとして、最も適切なものはどれか。

- A 温室効果ガスとは、地球温暖化の原因となる二酸化炭素などをいい、モントリオール議定書では、温室効果ガスの削減のため、その排出量の数値目標が決められた。
- B 砂漠化に関する国際的な対策として、砂漠化の防止に対する先進国の支援を求め、砂漠化対処（防止）条約が締結されている。
- C フロンは、オゾン層を破壊し、生物に有害な紫外線の量を増加させ、人の健康などに悪影響を及ぼす原因となるものであり、1985年にはオゾン層保護のためのバーゼル条約が署名された。
- D 酸性雨とは、主として工場からの煙に含まれて排出される硫黄酸化物や窒素酸化物によって引き起こされる強い酸性の雨である。ヨーロッパでは歴史的建造物などへの被害が報告されている。

- 1. A、B
- 2. A、C
- 3. A、D
- 4. B、C
- 5. B、D

[No. 3] 織豊政権に関する次の記述のうち、最も適切なものはどれか。

- 1. 織田信長は、比叡山延暦寺を焼き討ちにするなど、仏教・キリスト教問わず全ての宗教を厳しく取り締まった。
- 2. 織田信長は、安土城を建設し、城下町に楽市令を出して、商工業者に自由な営業活動を認めた。
- 3. 豊臣秀吉は、織田信長の死後、山崎の合戦で柴田勝家を討ち、賤ヶ岳の戦いで石田三成を破ったことで、信長の後継者としての地位を確立した。
- 4. 豊臣秀吉は、惣無事令で大名間の私戦停止を命じ、それ以降戦うことなく全国平定を実現した。
- 5. 豊臣秀吉は、太閤検地とよばれる土地調査を行ったが、指出検地制をとったため、検地帳と土地の実態は大きくかけ離れていた。